

地下鉄青葉山駅から徒歩15分♪カモシカも暮らす豊かな自然と変化に富んだ散策路が魅力です！

仙台市 青葉の森緑地

2019年 2月 自然情報&イベント情報

創刊準備
第1号



真竹

マダケ (別名：苦竹)

冬でも瑞々しい緑の葉を保つことや、天に向かって真っ直ぐに伸びるその成長の早さから、おめでたい植物として珍重されてきた竹。

樹木で言うところの「幹」に当たる部分を竹では「竹棹(ちくかん)」と呼びます。この竹棹、柔らかかくて弾力があり加工しやすいことから古代より身近な生活用品の材料として利用され、籠や箒、建築資材として今なお親しまれています。

竹の成長は早く、一日で百二十cm(真竹の場合)伸びることもあるそうです。上へ上へと成長し生育の良い場所では二十mほどの高さになります。竹材として利用する場合はタケノコとして地表に顔を出してから三年以上経過したものが良いとされ、伐採時期の適期は他の木材と同じように成長の休止期間である晩秋〜初冬です。

現在でも私たちの暮らしに欠かせない竹ですが、いま日本全国で“放置竹林”が問題になっています。竹林は適切な利用や管理がされないまま放置される状態が長く続くと瞬く間に広がり周囲の樹木の背を追い越し、樹木へ降り注いでいた太陽の光を奪い枯らしてしまいます。そうして雑木林が竹藪へと変貌すると、場所によっては崖崩れが起こりやすくなるおそれがあるのです。この問題の主な要因は生活用品がプラスチック製品や輸入品に取って代わったこと、地域の里山を利用し整備する担い手不足だと言われています。

青葉の森緑地では園内にある竹林の整備を進めており、その間伐竹材を利用して竹の魅力に触れてもらうイベントを年数回開催しています。



■竹の魅力発信イベント■

1. 竹うちわ参加者作品
2. 小学生向け水鉄砲作り
3. 六つ目編みの竹コゴ

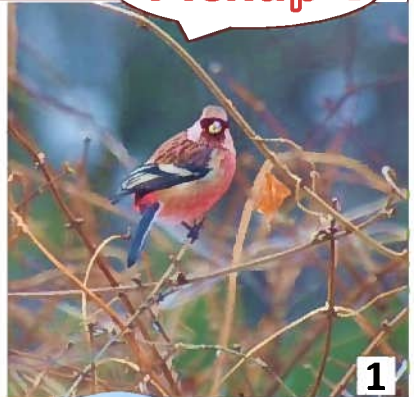
冬から春へ！季節を楽しむ散歩道！

Pickup!

植物は樹木の冬芽、常緑の苔やシダを楽しみましょう。2月になると日差しが春めいてきてフキノトウやセリバオウレンが咲きはじめ、3月に入ると開花が本格的になり、3月中旬にセリバオウレンのピーク。3月下旬頃から、カタクリが咲きはじめますよ！

雪が積もると森の中を駆け回る野生動物の足跡がそこかしこに見られ、動物たちの息づかいが聞こえてくるようです。食べかすが見つかることもあります。

冬は散歩路が明るく広々してとても歩きやすい季節です。木々が葉を落とし下草もすっかりしているため太陽の光が地面までまっすぐ届き風の強い日は暖かく感じるほど！そんな冬から早春にかけての「森の見どころ」を紹介します。



【写真】右上から 1.ベニマシコ 2.リスが食べた松ぼっくり 3.リスの足跡 4.カタクリ 5.セリバオウレン 6.ヤマウルシの冬芽



冬のイベント情報

会場：青葉の森管理センター

オトナの森あるき

参加費 ¥200円 (ひとり)

日時	1月26日(土曜日) 9:00~12:30
定員	15名(高校生以上)
持ち物	飲み物、汚れてもよい服装と靴、防寒具
申込み	※メール/往復はがき/FAXに必要事項(※)を明記して <1月15日(必着)>応募多数時抽選 ☆締め切り後、空席がある場合は電話にて追加受付(先着順)

お散歩自然観察会 ~冬のモチーフで紋切り遊び~

おさんぽ気分のお気軽な自然観察&工作体験♪観察したモチーフを使ってオリジナルの“紋切”(簡単な切り絵)を作り、クリアファイルや葉、グリーティングカードに加工して季節を楽しみます。

日時	2月16日(土曜日) 10:00~12:00
対象	どなたでも! (無料)
持ち物	飲み物、歩きやすい服と靴
申込み	申込みは不要です! 開始時間までに直接<青葉の森管理センター>へ集合



雪の青葉山に野生動物を追う

参加費 ¥100円 (ひとり)

青葉の森緑地に棲む野生動物の生活痕跡=フィールドサインを探しながら森の中を歩きます。足跡の先にはノサギやリスが隠れているかもしれませんよ!

日時	2月3日(日曜日) 9:30~12:30
定員	15名(小学3年生~おとな向け、小学生の場合は保護者同伴)
持ち物	飲み物、汚れてもよい服装と靴、防寒具
申込み	※メール/往復はがき/FAXに必要事項(※)を明記して <1月15日(必着)>応募多数時抽選 ☆締め切り後、空席がある場合は電話にて追加受付(先着順)

セリバオウレンの花めぐりツアー

青葉の森緑地に春の訪れを告げる野草「芹葉賣連」の楚々とした白いお花畑を目指すガイドウォーク!

日時	3月24日(日曜日) 10:00~12:00
定員	どなたでも! (無料)
持ち物	飲み物、汚れてもよい服装と靴
申込み	☎でんわで、管理センターへ <3月7日午前9時から>先着順

早春のみどころを巡ります。



ブログでイベント詳細や自然情報を発信しています!

青葉の森緑地 ブログ で検索!

<http://blog.livedoor.jp/skrk2-obanomori/>



青葉の森 管理センター 中央入口の奥にあります。

青葉山駅から徒歩15~20分



青葉山駅方面からお越しの場合、宮教大(宮城教育大学)正門から300m先にある、青葉の森中央入口を入ると建物と駐車場があります。

<お問合せ・申込みは> 仙台市青葉の森緑地 青葉の森管理センター

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉260 青葉の森管理センター
TEL (022)-263-2101 FAX (022) 263-2102
aobanomori_moushikomi@sendai-park.or.jp (申込み専用)

<※申込の必要事項>
①イベントタイトル②氏名フリガナ(参加者全員分) ③〒住所④電話番号
⑤メールアドレス、FAX番号

